算定方式変更で 国保料 10 万円アップも

高すぎて払えない国保料に国民が悲鳴を上げているさなか、菅政権は、低 所得者層を中心に保険料の大幅アップにつながる国保料計算方式の変更を検 討しています。 神戸支部も加盟する兵庫県社会保障推進協議会(以下、社保協) がこの保険料算定方式の変更の影響を試算した結果を紹介します。

菅政権が低所得者層を中心に保険料の中心に国保料が大幅に値上がりする。 大幅アップにつながる国保料計算方式の 変更を検討していることについて、社保 協でこの保険料算定方式の変更の影響を 試算したところ、年収250万円の2人 世帯で10万円近い保険料アップとなる ことが明らかになった。

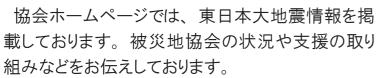
現在、神戸市が採用している「住民税 方式」では、総所得金額から基礎控除お よび障害者控除・医療費控除などの各種 所得控除を引いた算定基礎 (課税所得) に保険料率をかけて保険料を算定する が、政府が押しつけようとしている「旧 ただし書き方式」では総所得金額から基 礎控除しか引けないため、算定基礎金額 が上昇し、保険料が跳ね上がることにな る。そのため、障害者控除や医療費控除、 寡婦控除などの対象となる低所得者層を

年金250万円で生活している高齢者2 人世帯で試算してみると、現在の保険料 98.874 円が、「旧ただし書き方式」では 198.454 円へと、約2倍、10万円ものアッ プになる。

先日開催された神戸市国保運営協議会 では、市の独自控除を設けて、保険料の 大幅アップを避けるとしているが、その 財源は一般会計からの繰り入れではなく、 全体の保険料アップでまかなうとしてい

政府の保険料算定方式改悪押しつけに 反対するとともに、神戸市に対し、①国 に保険料算定方式を押しつけないよう求 めること、②一般財源繰り入れで保険料 を恒久的に据え置くこと、を求める必要 がある。

協会ホームページで 東日本大地震情報





ぜひご覧ください。

兵庫県保険医協会 検索 http://www.hhk.jp

2011 年 3 月 25 日 (毎月 3 回 5·15·25 日発行) 兵庫保険医新聞 (昭和 43 年 6 月 12 日第三種郵便物認可) 号外 年間購読料 12,000 円 1

237号 2011年3月25日 兵庫県保険医協会 神戸支部ニュース

発 行 兵庫県保険医協会神戸支部

連絡先 〒 650-0024 神戸市中央区海岸通 1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル 5F 兵庫県保険医協会 TEL/078-393-1807 FAX/078-393-1802

東日本大震災、神戸から支援の手を

神戸支部長 田中 孝明

神戸支部会員のみなさん

3月11日、観測史上国内最大となるマグニチュード9.0の大地震と大津波が 東北・北関東を襲いました。16日現在、死者は3,676人、不明者は1万1,234人。 目を覆うような被害に、ただ息をのむばかりです。また東京電力の福島第一原子 力発電所では、自動停止した原子炉の冷却が思うように進まず、建屋が吹き飛び、 炉心融解や放射能漏れを起こすなど、今なお深刻な事態が続いています。

兵庫協会・保団連では対策本部を設置し、住江保団連会長と兵庫協会事務局が すでに被災地入りするなど、被災協会・被災医療機関の支援を開始しています。

16年前、未曾有の都市直下型地震に見舞われた私たちに希望の光を灯してく れたのは、保団連・協会を含む全国からの温かい支援の手でした。大震災から立 ち上がった神戸からの支援は、被災地の人々を大きく励ますに違いありません。 神戸支部会員のみなさんに大きな支援を呼びかけます。

救援募金にご協力ください

会員の先生からの救援募金を受け付けています。ご協力ください。

【郵便振込】

<加入者名> 兵庫県保険医協会 <振込口座> 00910-2-150366 【銀行振込】

三井住友銀行 神戸営業部 普通預金 9088160 ヒョウゴケンホケンイキョウカイ *お振り込みの際には通信欄に「地震募金」と明記してください

<医療支援> 現地訪問可能な先生は協会事務局までご連絡〈ださい。

「スタッフの満足度」考える研究会が好評

←仕事の目的 常に意識して

神戸支部は2月12日に協会会議室で研究会「あなたの患者さん・スタッフは満足していますか?―患者さん・スタッフとの新しい関係づくり」を開催。医療法人池岡診療所事務長・関西学院大学大学院経営戦略研究科博士課程の森藤ちひろ氏を講師に45人が参加した。感想文を紹介する。

森藤先生、貴重なお話ありがとうございま した。

私がこの研修会に参加した目的は、スタッフの満足度を高めるためには、どうすればよいか?という点です。「この研修会で何を手に入れたいのですか」という質問に、参加者の過半数が「スタッフの満足に関して」と答えており、どこのクリニックもてこずっている問題だと改めて感じました。

先生の話の中で患者・スタッフの満足に関して共通するキーワードを3つ挙げるとすると、①好感が持てる態度・言動からなる『信頼』(人間関係の構築)、②目的・ゴール・目標に対する『価値観の一致』(方向性)、③目



医師、歯科医師、スタッフが参加した



ており、現場の話も交えて講演した講師の森藤氏は診療所の事務長も務

的に向かって行動する『参加型』(役割)、 この3点だと強く感じました。

最後に流していただいたスライドで、「あなたの組織は何のために存在しているのか」を考えるにあたり9つの質問が挙げられました。その中で「あなたが仕事を通じて誰を喜ばせたいですか」「そのために今できることは何でしょう」「さあ、何から始めますか」という質問をみたとき、確かに仕事に追われるとつい目的を忘れてしまっていると思いました。常にこの気持ちを維持、継続するために皆の声かけ(誉める等)・目的の提示をし、習慣づけることが大切だと感じました。

今後、スタッフの不満、不安とその改善策について各クリニックの調査に基づき研修会を行っていただけたら幸いです。よろしくお願いいたします。

朝日診療所 事務長 川崎信一

役員・会員 投稿シリーズ ①

神戸支部ニュースでは、会員どうしの交流を深めるため役員・会員 投稿シリーズを始めます。テーマは自由です。ぜひご投稿〈ださい。

今回は、神戸支部幹事の鈴田明 彦先生です。





神戸支部幹事 鈴田 明彦先生

神戸市灘区で歯科クリニックを開業しております鈴田明彦と申します。

早いもので保険医協会の活動に参加して約1年が経ちました。保険医協会では、 平和反核、国会要請活動など、幅広く活動され驚きました。

第一に、患者さんの立場にあったより 良い医療を提供できるよう研究会も開催 され、開業医にとってより良い会務運営 をされていることを改めて知りました。

また、保険医協会の職員のみなさんが いろいろとサポートしていただいている ことにも感謝しております。何もわから ないまま共済部会に属し、休業保障問題 で何回か東京の会議にも参加させていた だきました。

全国から先生方や事務局の職員のみな さんが参加し、よりいいものにするため に熱く議論を交わして、休業保障制度が 運営されていることを実感いたしました。

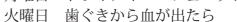
今までは、保険医協会の一会員で保険 医新聞を読んでいるだけで、なかなかわ からないことがありました。みなさんに も、ぜひ協会の活動に参加していただき たいと思っております。参加することに 意義ありです。

神戸支部の幹事として、いろんな活動 にも参加していきたいと思っております ので、よろしくお願い申し上げます。

開業医の手作り **健康情報 テレホンサービス**

(4月のテーマ)

月曜日 ドライアイ ―シェーグレン症候群にも注意―



水曜日 膝に水(液)が溜まったら点検

木曜日 犬や猫に噛まれたら

金土日 もの忘れは認知症の始まりか?



0120 - 979 - 451